



熊本県社会保険協会では、会員事業所の被保険者とその家族の方の健康増進に役立てていただくために、「プール・温泉(無料)利用券」を交付いたしますのでご利用ください。

※1事業所5名まで(被扶養者を含めて)

社会保険協会「プール・温泉(無料)利用券」申込書

※ただし、社会保険協会費を納付済みの会員事業所様とさせていただきます。(FAXでは受付しておりません。下記の申込方法をご確認ください。)

返信用封筒(切手付)をお忘れなく!!

整理記号 (例)24クエア					※不明の場合、記入不要です。
利用者氏名 (※1事業所につき5名まで)	続柄 ①被保険者本人 ②被扶養者 ③子	年齢	左記の者は、健康保険の被保険者及び被扶養者であることを証明します。		
			事業所所在地		
			事業所名称		
			担当者名		
			TEL		

※12歳以下の場合、子ども券の発行となります。

- 【お申込み方法】
- 1.返信用封筒(貴社の宛名記入)に82円切手を貼りつけたものを同封のうえ、当協会あてご郵送願います。
 - 2.上記申込書をA4用紙でコピーのうえ、熊本県社会保険協会に郵送にてお申込みください。

【郵送先】 〒862-0950 熊本市中央区水前寺6-37-28 大銀東ビル2F
一般財団法人熊本県社会保険協会 TEL096-383-5600

- 【留意点】
- ご利用の際には、プール・温泉(無料)利用券をご利用当日に各施設の窓口へ提出してください。
 - ご利用期間等については、施設ごとに異なりますのでご確認ください。

ご利用できる施設一覧

施設名	住所	連絡先	施設内容	ご利用期間
ユーバレス弁天	合志市野々島2441-1	096-348-2626	温泉 プール	7/1~翌年3/31 7/1~翌年3/31
七城温泉ドーム、リバーサイドパーク	菊池市七城町林原962-1	0968-26-4800	温泉	7/1~翌年3/31
天草市総合交流施設天然温泉 愛夢里	天草市河浦町河浦4747-1	0969-76-1526	プール	7/1~8/31
さがら温泉茶湯里	球磨郡相良村深水2136	0966-25-8111		
山鹿温泉 さくら湯	山鹿市山鹿1-1	0968-43-3326	温泉	7/1~翌年3/31
草枕温泉てんすい	玉名市天水町小天511-1	0968-82-4500		
産山温泉 花の温泉館	阿蘇郡産山村田尻68-1	0967-25-2341		
宇土市健康福祉館あじさいの湯	宇土市網津町2283	0964-24-3456		
石段の郷佐俣の湯	下益城郡美里町佐俣705	0964-46-4111		
天草市有明温泉さざ波の湯	天草市有明町上津浦1955	0969-53-1126		
天草市牛深温泉センターやすらぎの湯	天草市久玉町内の原2193	0969-72-6666		
苓北町温泉センター 鱒泉の湯	天草郡苓北町志岐1281	0969-35-3770		
天草市下田温泉センター 白鷺館	天草市天草町下田北1290-1	0969-42-3375		
日奈久温泉センターばんべい湯	八代市日奈久中町316	0965-38-0617		
御立岬温泉センター	葦北郡芦北町大字田浦町124	0966-87-2555		
山江温泉 ほたる	球磨郡山江村万江甲423	0966-22-7171		
五木温泉 夢唄	球磨郡五木村甲2672-54	0966-37-2101		



TOPICS 石橋教授コラム~「わさもん」~(5P)
プール・温泉(無料)利用券のご案内(8P)

CONTENTS

日本年金機構

2019年度 社会保険事務説明会のご案内 ②

全国健康保険協会熊本支部

ジェネリック医薬品に切り替えませんか? ③

一般財団法人熊本県社会保険協会

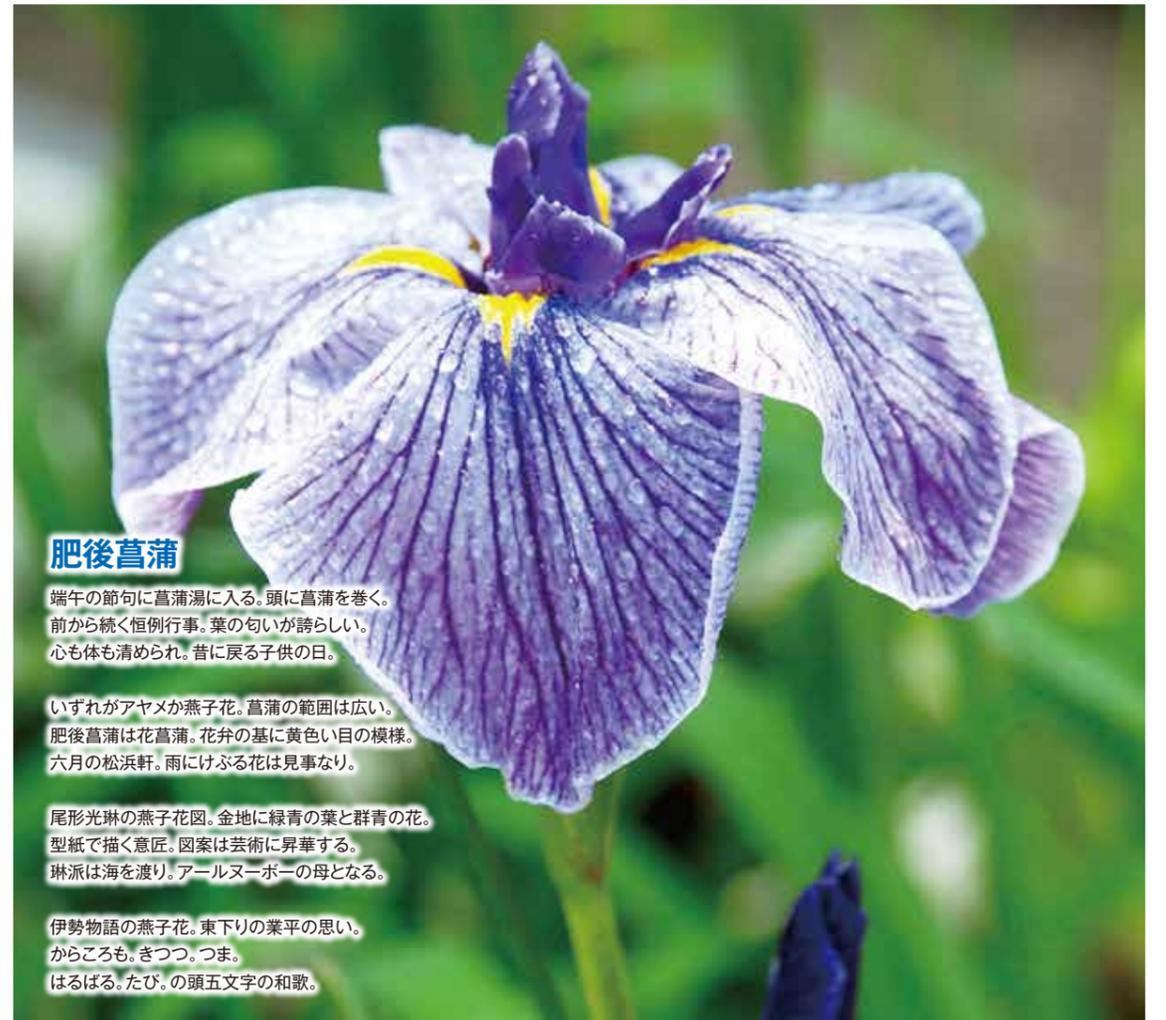
平成30年度一般財団法人熊本県社会保険協会事業報告... ④

石橋教授コラム~わさもん~ ⑤

歩いて健康づくり 松島オルレ ⑥

社会保険事務講習会(8/6開催)のご案内 ⑦

プール・温泉(無料)利用券 ⑧



肥後菖蒲

端午の節句に菖蒲湯に入る。頭に菖蒲を巻く。前から続く恒例行事。葉の匂いが誇らしい。心も体も清められ。昔に戻る子供の日。

いずれがアヤメか燕子花。菖蒲の範囲は広い。肥後菖蒲は花菖蒲。花弁の基に黄色い目の模様。六月の松浜軒。雨にけふる花は見事なり。

尾形光琳の燕子花図。金地に緑青の葉と群青の花。型紙で描く意匠。図案は芸術に昇華する。琳派は海を渡り。アールヌーボーの母となる。

伊勢物語の燕子花。東下りの業平の思い。からころも。ぎつつ。つま。はるばる。たび。の頭五文字の和歌。

発行◎一般財団法人熊本県社会保険協会
熊本市中央区水前寺6-37-28大銀東ビル2F
電話096-383-5600

印刷◎株式会社城野印刷所

一般財団法人熊本県社会保険協会 〒862-0950 熊本市中央区水前寺6-37-28 大銀東ビル2F
TEL.096-383-5600 FAX.096-383-5614

職場内で閲覧しましょう

2019年度 社会保険事務説明会のご案内

「算定基礎届」、「労働保険・健康保険」に係る説明や「お知らせ」など下記日程で開催します。ぜひご出席いただきますようご案内いたします。

〈留意事項〉

- 各会場への割り振り指定はございませんので、事業主様や事務担当者の方のご都合の良い日程の会場へお越しください。
- 届出用紙につきましては、**6月中旬**に事業所様宛にお送りいたします。(なお、社会保険労務士の方が業務を受託されている事業所様については、社会保険労務士様宛にお送りいたします。)
- 船舶所有者様向けの社会保険事務説明会については実施しておりませんのでご注意ください。

算定基礎届とは

被保険者が実際に受ける報酬と標準報酬月額に大きな差が生じないよう、毎年1回、すべての被保険者について、その年の4月・5月・6月に支給した報酬を届け出いただくことにより、標準報酬月額の見直しを行っています。

その年の9月1日から翌年の8月31日までの標準報酬月額を決定するために必要な届出です。



開催年金事務所	開催日時		会場名
熊本東	6月17日(月)	13:30~	阿蘇市農村環境改善センター
	6月18日(火)	13:30~	合志市総合センター ヴィーブル
	6月25日(火)	10:00~	熊本県立劇場(大ホール)
		13:30~	
6月27日(木)	13:30~	宇城市小川総合文化センター(文化ホール)	
八代	6月19日(水)	13:30~	つなぎ文化センター(音楽ホール)
	6月20日(木)	13:30~	あさぎり町須恵文化ホール(メインホール)
	6月28日(金)	13:30~	やつしろハーモニーホール(市民ホール)
本渡	6月21日(金)	13:30~	松島総合センターアロマ
	6月26日(水)	13:30~	天草市民センター
玉名	6月18日(火)	13:30~	玉名市民会館(大ホール)
	6月20日(木)	13:30~	荒尾総合文化センター(小ホール)

※各会場へはできるだけ公共交通機関をご利用ください。(各会場、駐車場に限りがございますので、ご注意ください。)

福岡広域事務センターへの届書等の郵送について

日本年金機構では、九州管内のお客様から提出いただいた届書等の事務処理は福岡広域事務センターで一括して行っております。

上記「算定基礎届」につきましても、福岡広域事務センターへご郵送いただきますようお願いいたします。

送付先 〒812-8579

福岡県福岡市博多区榎田1-2-55 AP榎田ビル
日本年金機構福岡広域事務センター 厚生年金適用グループ

※福岡広域事務センターは郵送のみの受付となります。

安心・安全・経済的 ジェネリック医薬品に切り替えませんか？

ジェネリック医薬品とは？

ジェネリック医薬品(後発医薬品)とは、新薬(先発医薬品)と同等の有効成分・効能があると厚生労働省が認めた安価なお薬です。

先発医薬品よりさらに飲みやすいお薬への製造工夫

①お薬を小さく

大きくて飲みづらい錠剤を小型化して飲みやすい錠剤に改良

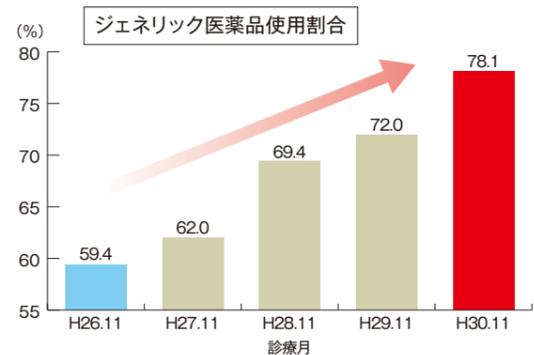
②形の変更

カプセル剤を飲みやすい錠剤に変更

③味の改良

苦みの強い錠剤を飲みやすくするため、苦みを抑えた薬に改良

ジェネリック医薬品はどんどん普及しています！



※協会けんぽ(一般分)の調剤レセプト(電子レセプトに限る)について集計したもの。(数量ベース)

どれくらい安くなるの？

最大で**6割**もお薬代の負担が軽くなるものがあります。

平成29年度、ジェネリック医薬品に変更された方の1カ月あたりの平均が1,776円

1年間で試算すると

21,312円 軽減可能!!

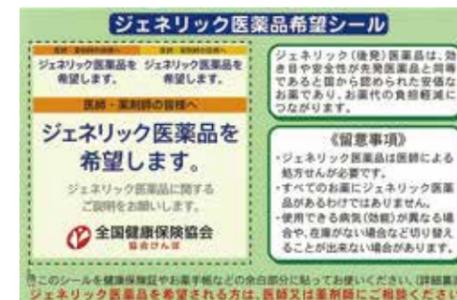
切り替えはとっても簡単です！

①かかりつけ医の医師又は薬剤師に相談！

病院では医師の診察時、薬局では処方箋を薬剤師に渡す時に「ジェネリック医薬品に変更できますか?」と聞いてみてください。

②「ジェネリック医薬品希望シール」を活用しましょう

シールを健康保険証又は、お薬手帳の余白部分に貼って、病院・薬局を受診する際に提示してください。



【ジェネリック医薬品希望シールに関するお問い合わせ先】
企画総務グループ(096-340-0261) 受付時間/平日8:30~17:15

平成30年度一般財団法人熊本県社会保険協会事業報告

社会保険の被保険者並びにご家族の皆様方の福利増進と、社会保険制度の円滑な運営に寄与することを目的に、各種事業を実施しました。

事業	名称	実施期日	内容
会議	理事・評議員会	平成30年6月22日	平成29年度事業結果・決算報告について
		平成31年3月8日	平成31年度事業計画・収入支出予算について
社会保険制度の広報及び指導	社会保険くまもと	隔月	社会保険関係法令の解説・諸手続きの実務の説明等を掲載し、全会員に配付(11,900事業所 延べ70,300部配付)
	社会保険の事務手続の配付	6月	社会保険の事務手続や関係法令の解説等を掲載したテキスト「社会保険の事務手続」について、直接会員事業所あて送付(11,300事業所)
	ホームページ等による協会事業の周知啓発	随時	ホームページや独自チラシ等を活用し、協会事業の周知啓発を実施
	国民年金はわかり、国民年金のあらまし	4月	国民年金の解説や諸手続きの実務の説明等を掲載のうえ28市町村および熊本県社会保険労務士会にあっせんし、併せて年金事務所、けんぽ協会に配付
	社会保険事務講習会の開催	4月、6月、8月、10月、12月、2月(熊本市年6回) 5月(玉名市)、11月(八代市)、1月(天草市)	事務担当の初任者や新規適用事業所などを対象に、制度や事務手続きの基礎的な内容を説明(延べ626名参加)
	出前講習会の開催	随時	事業所に社会保険労務士が直接赴いて、年金・健康保険の講習会を実施(延べ32事業所、724名受講)
	シニアライフセミナーの開催	9月(玉名市)、2月(熊本市)	退職後の健康保険、年金及び健康管理について開催(参加 68名)
健康づくり事業	保健師による巡回健康相談・指導	毎月	会員事業所を訪問のうえ、健康相談や健康指導を実施し、併せて生活習慣病予防健診の促進及び疾病予防冊子を配付。 ・派遣事業所 364件(うち相談実施事業所 253件) 相談者数 520人
	講師の派遣	随時	研修会等へ保健師及び健康運動指導士等を派遣し、健康講話及び健康体操等を実施 ・派遣事業所 38件(健康講話 10件 健康体操指導 24件 体力測定 4件)
	健康づくりDVDの貸出	随時	健康づくり等の研修教材としてDVDの貸出しの実施 ・9事業所 11本貸出
	紙上ウォーキングラリー	毎月	全国マップ上を歩いて行く紙上ウォーキングを行い、参加者の健康づくりを推進 また、歩数記録をホームページ上に公開 ・平成31年3月31日現在 14名参加
	プール及び温泉券の無料配付	7月～3月	県下 18施設の無料利用券を発行し、会員の健康づくりに活用(発行枚数 7,848枚)
被保険者等の健康管理及び体育奨励	施設利用会員証による料金割引事業	毎月	会員、ご家族の福利増進を目的に、当協会が契約した宿泊施設、スポーツジムなど、各施設の割引事業を実施 ・申込事業所数 137件(会員証 496枚)発行
	第21回社会保険ソフトプレー、ミニソフトプレー大会	3月	熊本市託麻スポーツセンターにおいて16チーム、85名の参加のもと実施
	社会保険委員会主催のセミナー、スポーツ大会	9月～3月	・9/27(人吉支部)ボウリング大会 22チーム 66名参加 ・9/29(玉名支部)シニアライフセミナー 30名参加 ・10/28(八代支部)ミニバレーボール大会 11チーム 77名参加 ・11/18(玉名支部)ビーチボールバレー大会 16チーム 94名参加 ・3/3(天草支部)ミニバレーボール大会 20チーム 160名参加
その他	協会けんぽウォークへの共催	11月	全国健康保険協会熊本支部主催によるウォーキング大会に共催、参加
	協会費納入の利便性の向上と未納会員の解消	4月～随時	口座振替による納入(5,956件 50%が利用) 会費未納事業所への納入督促 1,555件(9月 974件、12月 581件実施)
	協会事業の内容等の周知及び加入勧奨	随時	広報紙による周知広報 新規適用事業所へ毎月加入勧奨(計859件実施)

一般財団法人熊本県社会保険協会からご案内

～健康づくりウォーキング大会を実施します～

9月15日(日) 維和島ウォーク(バス送迎あり)

11月23日(土) 草枕ウォーク&温泉&ミカン祭り

詳しくは社会保険くまもと9-10月号、11-12月号にてお知らせいたします。



コラム 石橋教授の『人生、一生勉強だ』 Vol.4 ～「わさもん」～



「わさもん」とは、新しいものにすぐ飛びつく性格の人のことを言う。「もっこす」と並んで熊本県民の県民性を表す言葉としてよく知られている。

子どもの頃は、「何にでも首を突っ込む出しゃばり者」とか、「見せびらかし屋」というような否定的な意味を込めて使われていたような気がするが、最近は「わさもんのまちづくり」といったように、新しいことに積極的に挑戦していく前向きな気質をもった人という意味で使われることが多いようである。すなわち、他人のまねをするのではなく、自分の頭で考え、これまで誰も考えなかったようなアイデアを出し、新しいやり方や仕組みを開発できるという能力(創造力)をもった人という意味である。

日本の大学生を見ていると、どうもその点が心配になる。2年前に、子飼商店街の一角に、空き家を利用した地域住民交流センター「よってこかい」が開設された。私のゼミは、週1回、住民も交えてそこで開かれる。

まず、大学の講義は大学の教室で行われるという既成概念を壊さなくてはならない。最初のゼミの時に、私が、学生に「ここをどのように活用したらよいか。各自アイデアを出してくれ。」と聞いたら、ある学生が、「どんな本を読めばいいですか。どこに書いてありますか。」と言う。教科書に書いてあることを暗記して、それを正しい答えとして答案に書くのが勉強だと思込んでいる節がある。世の中に出て仕事をしてみると、正しい答えを見つけるような仕事はあまりない。

いま、日本の社会保障制度は転換期を迎えている。最大の課題は、現代の社会・経済状況にあった新しい制度づくりである。そのために必要な人材とは、これまでとは違った制度や仕組み、方法を考え出すことができる柔軟で弾力的な発想をもった人である。

医療と年金を二大柱とする社会保険制度は、19世紀後半にドイツのビスマルクによって創設されたものと伝えられている。日頃から労働者と使用者が保険料を出し合って、病気や老齢という生活事故に対処しようとしたこの制度は、当初は、反対や当惑をもって迎えられたに違いない。しかし、それが今日の社会保障の基礎をつくったのである。

医療も年金も、もちろん介護も福祉も、問題解決に至るのは、教科書に書かれているような知識ではない。国民に信頼をもってもらえるような安定した制度づくりのためにはどうすればいいか、さまざまな角度からのアイデアが求められているのである。

私はいつも学生に「笑われてもいいから、自分の考えを言いなさい。」とやかましく言っている。しかし、高校までの受験勉強中心の暗記型の学生にはなかなかこれができないのである。

現在の社会保障は負担と給付の関係だけで説明できるものではない。健康づくりや地域での支え合いといった「まちづくり」的な要素も欠かせない視点となってきた。

そうすると、これからは、他県のまねでない「熊本型地域福祉」とか「熊本ならではのまちづくり」とはなにかについて考え、それについて、それこそあっと驚くような若者らしい斬新的なアイデアを出してくれるような学生を育てていくことが必要とされよう。

ようするに、社会保障制度も含めて日本の社会は時代のヒーローとなれるような「わさもん」を待望しているのである。

熊本大学 教育学部
シニア教授

いしばし としろう
石橋 敏郎



ランブリング～歩いて健康づくり～ 松島オルレ

【松島物語】

日本三景といえは宮城の松島である。だけど、熊本にも松島はあるのだ。

そう、今回は天草の松島をオルレする歩きである。熊本駅から知十バス停へ。ここが始まりなのだ。畠山神社の桜の出迎え。早苗の植わる水田は、これから登る千巖山の岩肌を映してビューティフルである。今日は、日本昔話の坊やよい子の春なのだ。



【オルレ物語】

遠くに御手水の滝を望み、しばし歩くとオルレのマーク。鉄製で馬の形をしたカンセが道を示す。そう、済州島で始まったオルレは、カンセと赤青のリボンや木製の矢印に沿ってコースを歩くトレッキングなのである。という傍から路に迷う。馬の指す方向にはお墓があるだけだ。何度か藪をよく見て路の入口を発見。こんな時はカンセより感性が必要なのだ。

【海岸物語】

山路をズンドコと進むと、知十海岸に出た。青い海と海岸が広がりラッキーと、サザンのチャコ海を口ずさむ。鼻歌が古いのだ。海岸で流木を入手しステッキ代わりに。今日の素敵な相棒としたのだ。農道をヨタヨタ進みしばらく行くと、山への入り口のリボンを見つけたのである。



【登山物語】

いよいよ登り。40分程のアルバイト(急坂登り)で汗をかく。おのれ〜!オルレ〜!と気合を入れて登るのだ。坂が緩やかになると、木々の間から三角形をした千元森嶽が登場。ピークハンターの血が騒ぐが先を急ぐ。今回はじっと我慢のオヤジなのだ。森を抜けるとひょっこりと車道に出て、ちょっと拍子抜けする。なるほど、ここまでは車でも行けるのである。だけど、麓から千巖山まで歩くことに価値がある。カチカチ山なのだ。

【千巖山物語】

今日の白眉、千巖山は満開の桜を纏って華やかである。頂上まで10分登り。天草四郎が座った岩のそばに腰かける。四方に大海原。松島や天草五橋を望み、桜は満開。テレビアンな眺めなのだ。疲れは一瞬にして消え。ツツツツツツと、「春の海」の琴の音が浮かぶ。春うららである。ちょうど昼。この景色だけで、お握りがご馳走になるのだ。山頂からはサッサと車道に降り、再度山路に入ると巨石が2つ。石の間を通ると願いが叶うそうなので、身を屈めて通る。願いは内緒なのだ。



【五橋物語】

葦原と海のある平地に戻り、しばらく行くと龍の足湯。ここが終点である。温めの足湯ホット一息なのだ。帰りは松島から高速船とJRで帰る。三角まで20分の船旅。海からみる五橋は最高。これでいいのだ。交通費しめて三千円強。贅沢な一日にコスバ良しなのだ。



「九州オルレ 天草・松島コース」の地図は上天草市のHPから入手できます。

社会保険事務講習会

実施時間 受付/13:00~
開始/13:30~ 終了予定/16:30

当日はテキスト
「2019年度版
社会保険の事務手続」
を持参願います。



令和元年8月6日(火)
くまもと県民交流館パレア9F
会議室1

【講話内容】
①傷病手当金と出産関係
②労務士の講話

- 主催** (一財)熊本県社会保険協会 TEL:096-383-5600
- 対象者** 社会保険事務担当の方
※申込みが多いため1事業所1名の受講とさせていただきます。
- 講師** 全国健康保険協会、社会保険労務士
- 参加費** 会員事業所様は無料
※ただし、非会員の事業所様は、資料代等として3,000円のご負担をお願いします。
- 申込方法** 熊本県社会保険協会ホームページ又はFAXにて
お申込みください。
- 申込締切** 申し込み先着順とし、定員になり次第締切らせていただきます。

受講決定者には開催月の前月に
FAXにて「参加証」をお送りいたします。

社会保険事務講習会 参加申込書(FAX用)096-383-5614

※当日は、2019年度版「社会保険の事務手続」を持参願います。

実施日	令和元年8月6日(火)			会場名	くまもと県民交流館パレア9F 会議室1		
事業所名		整理記号					<small>※不明の場合、記入不要です。</small>
所在地	〒	電話番号					
フリガナ		FAX番号					
参加者名							

※申込書に記載された情報は、この講習会以外の目的には使用いたしません。

一般財団法人熊本県社会保険協会からお知らせ

熊本県社会保険協会のホームページを刷新します!

今回、熊本県社会保険協会のホームページを、より見やすく、利用しやすい内容に刷新いたします。また、様々な事業を掲載していきたいと考えておりますので、メールマガジンと併せてご利用いただきたいと思っております。

メールマガジンのご案内

この度、熊本県社会保険協会では、社会保険制度や健康づくりなどのお役立ち情報をお送りするメールマガジンを配信することといたしました。パソコンやスマートフォンから協会のホームページにアクセスし、無料で簡単に登録できるようご案内する予定ですので、ぜひお気軽にご登録ください。



内容

- 健康保険や年金の手続き、情報について、知りたいものを探しやすくご案内します。
- 新しい情報について、タイムリーにご案内いたします。
- 健康づくりやイベントなどにお役に立つ情報をお送りします。